

## 2-8 【8類】言語

注：この色で表示した分類記号は、NDCの細目表の分類です。

### 【8類】800～899 言語

先頭の「800ブロック」には、地域を問わない言語の理論や言語に関する諸事に関する著述を分類します。また、810ブロックから880ブロックには、特定地域の言語、890ブロックには、少数民族の言語、人工語などを分類します。

#### ◇7類の概要

- ① 80 言語
- ② 81 □日本語
- ③ 82 □中国語、その他の東洋の初言語
- ④ 83 □英語

・NDCの84ブロック～88ブロックの細目表には、「言語共通区分」により細分された分類の記載はありませんが、「各類概説」には、次のような内容が記載されているので、本書では、省略せずに「言語共通区分」による細分を記載しています。

- ①細目表には「言語共通区分」による細分は省略されているが、適用可能 ◆◆ ↓注：この類の最後に説明
- ②言語「英語」の細分に準じて「言語共通区分」をさらに細分することが可能(英語の細分を参考にして分類の細分が可能)

- ⑤ 84 □ドイツ語、その他のゲルマン諸語
- ⑥ 85 □フランス語、プロバンス語
- ⑦ 86 □スペイン語、ポルトガル語
- ⑧ 87 □イタリア語、その他のロマンス諸語
- ⑨ 88 □ロシア語、その他のスラブ諸語
- ⑩ 89 □その他の諸言語

#### ◆小中学校

・言語に関する所蔵は、「英語」に関するものがほとんどですが、「韓国語」「中国語」「ポルトガル語」なども増加の傾向があるので、これらの言語は、言語毎に区分できるように分類して下さい。

#### ◆高等学校

・3桁基本分類を基本としますが、各綱の中でも重要な内容については、可能な限り細分して分類して下さい。

#### ① 80 (□言語)

##### a 800 (□言語)

- ・特定の言語を指定しない 言語全般で、以下の 801～809 の各グループに入らないもの、言葉図鑑、世界の言葉  
※各国の言語は 810～899 に分類する

例：2968「ことばの力/しゃべる・聞く・伝える」(800)

2969「言葉図鑑 1/にほんご・えいご・ポルトガルご・スペインご  
なまえのことばとくらしのことば」(800)

2970「学習ことわざ辞典/やさしく・よくわかる故事・ことわざ慣用句 1 3 0 0 選」  
(800) ※世界のことわざ

**b 801 (□言語学)**※~~800~~+01(形式区分:理論・哲学/学問)の合成

- ・言語についての学問や研究、言語哲学、言語学史、社会言語学、心理言語学、比較言語学、手話、点字、言語としての記号学・記号論  
※意志伝達としての 手話・点字は 378 に分類する
- ・言語哲学・言語美学(801.01)、数理言語学(801.019)、言語学史(801.02)、社会言語学(801.03)、心理言語学・認知言語学(801.04)、比較言語学・対照言語学(801.09)

参考：〈言語学の比較〉

社会言語学 = 社会を細分化し、言語と社会の関連性を追及した言語学。社会の構成要素により、言語表現が変化すると考える。

認知言語学 = 言語を認知の反映として捉える言語学。認知したことを、表現する為に言語が発達したと考える。

比較言語学 = 異なる言語を比較することで、言語の共通する祖先や歴史的親縁関係を突き止める言語学。

対照言語学 = 言語研究において、他の言語を対照言語として比較検討することで、ある言語の特徴を抽出する言語学。

心理言語学 = 言語に関連した心理作用を研究対象とする学問で、他の「言語学」地は観点が異なる。

- ・音声学・音韻論・文字論(801.1)、語源学・意味論(801.2)、辞典編集法・多言語辞典(801.3)、語彙論(801.4)、文法論・構文論(801.5)、文章論(801.6)、翻訳法(801.7)、会話法(801.78)、方言学(801.8)、音声によらない伝達(801.9)[身振り、手文字、絵文字]、点字(801.91) ※ 別法 ⇒ 378.18、手話(801.92) ※ 別法 ⇒ 378.28
- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、801(801.99)に集合しても問題ありません。高等学校図書館では、必要に応じて細分して下さい。小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、800 に分類しても問題ありません。

例：2971「なぜヒトだけが言葉を話せるのか/コミュニケーションから探る言語の起源と進化」([小・中・高]800/[高]801)

2972「ことばをめぐる17の視点/人間言語は「雪の結晶」である」  
([小・中・高]800/[高]801)

2973「言語と行為/いかにして言葉でものごとを行うか」  
([小・中・高]800/[高]801(801.99)/801.01=言語哲学)

2974「ことばの思想家50人/重要人物からみる言語学史」  
([小・中・高]800/[高]801/[高]801.02)

※ 801+02(形式区分:歴史)

2975「ことばの育ちの認知科学」  
([小・中・高]800/[高]801(801.99)/801.04=認知言語学)

2976「音と意味が類似した英語と日本語」  
([小・中・高]800/[高]801(801.99)/801.09=比較言語学)

2977「コンピューターは人のように話せるか?/話すこと・聞くことの科学」  
([小・中・高]800/[高]801(801.99)/801.1=音声学・音韻学)

2978「デイリー6か国語辞典/日英独仏伊西」  
([小・中・高]800/[高]801(801.99)/[中・高]801.3=多言語辞典)

2979「翻訳家になるための7つのステップ/知っておきたい「翻訳以外」のこと」  
([小・中・高]800/[高]801(801.99)/801.7=翻訳法)

2980「きいてみよう!世界のことばでこんにちは」  
([小・中・高]800/[中・高]801(801.99)/[中・高]801.78=会話法)

2981「手で読む心でさわるやさしい点字 6/点字を生み出した人びと」  
([小・中]800/[中・高]801(801.99)/[中・高]801.91=点字/  
[小・中・高]378.18=点字法)

2982a「動画で学ぶやさしい手話」  
([小・中]800/[中・高]801(801.99)/[中・高]801.92=手話法/  
[小・中・高]378.28=手話法)

**c 802 (□言語史・事情、言語政策) \*地理区分**  
※800+02(形式区分:歴史・事情)の合成

- ・この要目は、800+02[形式区分:歴史・事情]の合成
- ・言語で地域を特定できないものを分類、系統不明な古代の死語
- ・系統不明な古代死語(802.9)[エトルリア語、シュメール語]

例: 2982b「言語の起源/人類の最も偉大な発明」([小・中・高]800/[高]802)

2983a「共通語の世界史/ヨーロッパ諸言語をめぐる地政学」  
([小・中・高]800/[高]802/[高]802.3)  
※ 802+3(地理区分:ヨーロッパ)

2983b「古代メソポタミア語文法/シュメール語読本」  
([小・中・高]800/[高]802(802.99)/802.9=系統不明な古代死語)

**d 803 (□参考図書 (レファレンスブック))**

- ・この要目は、800+[形式区分:参考図書※]の合成 ※ 03/031-038
- ・言語全般の参考図書

例: 2983c「「外国語」の本全情報 95/99」([小・中・高]800/[高]803/[高]803.1)  
※ 800+031(形式区分:文献目録)

2984「オックスフォード言語学辞典」([小・中・高]800/[高]803/[高]803.3)  
※ 800+033(形式区分:辞典)

2985「世界言語百科/ビジュアル版」([小・中・高]800/[高]803/[高]803.6)  
※ 800+036(形式区分:事典)

**e 804 (□論文集、評論集、講演集)**

- ・この要目は、800+04[形式区分:論文集]の合成
- ・言語全般の論文集

例: 2986「言葉の森から出られない/言語学のよろこび」([小・中・高]800/[高]804)

2987「「そうだったのか」の言語学/生活空間の中の「ことば学」」  
([小・中・高]800/[高]804)

**f 805 (□逐次刊行物)**

- ・この要目は、800+[形式区分:逐次刊行物※]の合成 ※05/059
- ・言語全般の雑誌・新聞・年鑑など

例: 2988「文字と言語 第13号」([小・中・高]800/[高]805)

2989「月刊 言語 14巻 第2号 特集アイヌの言葉と文化<言語篇>」  
([小・中・高]800/[高]805)

**g 806 (□団体)** ※800+06(形式区分:団体)の合成

例：2990「日本言語学会会員名簿」([小・中・高]800/[高]806)

2991「国際言語学会報告」([小・中・高]800/[高]806)

**h 807 (□研究法、指導法、言語教育)**

- ・この要目は、~~800~~+07[形式区分:研究法¥指導法・教育]の合成
- ・言葉遊び、回文、言語遊技、早口言葉、クロスワード パズル、外国語習得術、外国語学習法や学び方、楽々わかる外国語  
※言語教育 ⇒ 小中高校(375.8)、幼児(376.158)
- ・言語遊戯(807.9)
- ・学校図書館では、807.9の細分は行わず、807(807.99)に集合しても問題ありません。  
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、800 に分類しても問題ありません。

例：2992「デジタルで変わる子どもたち/学習・言語能力の現在と未来」  
([小・中・高]800/[高]807)

2993「親と子をつなぐ継承語教育/日本・外国にルーツを持つ子ども」  
([小・中・高]800/[高]807)

2994「かいけつゾロリのまいにちおやじギャグ1年分」  
([小・中・高]800/[高]807/[高]807.9=言語遊戯)

2995「笑う回文教室/アタマを回してことばであそぼう」  
([小・中・高]800/[高]807/[高]807.9)

**i 808 (□叢書、全集、選集)**

- ・この要目は、~~800~~+08[形式区分:叢書・全集・選集]の合成
- ・言語全般のシリーズ図書・全集・選集

例：2996「現代言語学入門 3/単語と文の構造」(808)

2997「岩波講座言語の科学 8/言語の数理」(808)

**j 809 (□言語生活)**

- ・生活の中で利用される言語の本、話し方、演説法、討論法、ディベート、暗号、速記、タイピング、ディベート、ワードプロセッサ入門
- ・話し方(809.2)、演説法・スピーチ・司会(809.4)、対談・座談法(809.5)、討論・会議法・ディベート(809.6)、暗号(809.7)、速記(809.8)、タイピング(809.9)[教本/タイプライター、パソコン、ワープロ]
- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、809(809.99)に集合しても問題ありません。高等学校図書館では、必要に応じて細分して下さい。  
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、800 に分類しても問題ありません。

例：2998「話力1日10分集中講義/「わかる」でなく「できる」になる」  
([小・中・高]800/[小・中・高]809(809.99)/[高]809.2=話し方)

- 2999「そのまま使える短いスピーチ・あいさつ実例集」  
 ([小・中・高]800/[小・中・高]809(809.99)/[高]809.4=スピーチ)
- 3000「聞く力、話す力/インタビュー術入門」  
 ([小・中・高]800/[小・中・高]809(809.99)/[高]809.5=インタビュー)
- 3001「超・会議術/テレワーク時代の新しい働き方」  
 ([小・中・高]800/[小・中・高]809(809.99)/[高]809.6=会議法)
- 3002「暗号学/歴史・世界の暗号からつくり方まで」  
 ([小・中・高]800/[小・中・高]809(809.99)/[高]809.7=暗号)
- 3003「スピードメモ法/筆記力がなんと3倍になる」  
 ([小・中・高]800/[小・中・高]809(809.99)/[高]809.8=速記)
- 3004「図解でわかる最新タイピングが1週間で身につく本」  
 ([小・中・高]800/[小・中・高]809(809.99)/[高]809.9=タイピング)

## ② 81 (□日本語)

### a 810 (□日本語)

- ・日本語全般の理論や研究、日本語学の歴史、国語政策、国語・国字問題、日本語の起源・成立
- ・理論・国語学(810.1)、国語学史(810.12)、  
 国語史(810.2) ※特定主題の歴史は、それぞれの主題で02(歴史)を付加。  
 古代語(810.23)、中世語(810.24)、近世語(810.25)、  
 現代語(810.26)  
 国語系統論(810.29)[日本語の起源]、国語政策・国字問題(810.9)
- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、810(810.99)に集合しても問題ありません。高等学校図書館では、必要に応じて細分して下さい。

例：3005「ついスマホに頼ってしまう人のための日本語入門」(810)

- 3006「やさしい日本語のしくみ/日本語学の基本」(810)
- 3007「日本語の構造/推論と知識管理」([小・中・高]810(810.99)/810.1=理論)
- 3008「西洋人の日本語発見/外国人の日本語研究史」  
 ([小・中・高]810(810.99)/810.12=国語学史)
- 3009「室町時代の言語研究/抄物の語法」  
 ([小・中・高]810(810.99)/810.24=国語史・中世の言語)
- 3010「日本語の連続/不連続/百年前の「かきことば」を読む」  
 ([小・中・高]810(810.99)/810.26=国語史・現代語)
- 3011「考古学・人類学・言語学との対話/日本語はどこから来たのか」  
 ([小・中・高]810(810.99)/810.29=国語系統論)
- 3012「国語審議会/迷走の60年」([小・中・高]810(810.99)/810.9=国語政策)

### b 811 (□音声、音韻、文字) ※810+1(言語共通区分:音声・音韻・文字)の合成

- ・アクセント、イントネーション、漢字、筆順、句読点 など
- ・音声・発音・音韻(811.1)、アクセント・イントネーション(811.14)  
 漢字(811.2)、万葉仮名(811.4)、仮名文字(811.5)、句読点(811.7)、  
 ローマ字綴字法(811.8)、国字改良(811.9)
- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、811(811.99)に集合しても問題ありません。高等学校図書館では、必要に応じて細分して下さい。

小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、810 に分類しても問題ありません。

例：3013「新しい国語表記ハンドブック」([小・中]810/[小・中・高]811/[中・高]811.036)  
※ 811+036(形式区分:ハンドブック)

3014「図説日本の文字」([小・中]810/[小・中・高]811)

3015「話し言葉の日本史」  
([小・中]810/[小・中・高]811(811.99)/[高]811.1=日本語の音声)

3016「日本語のイントネーション/しくみと音読・朗読への応用」  
([小・中]810/[小・中・高]811(811.99)/[高]811.14=イントネーション)

3017「漢字筆順ハンドブック/正しくきれいな字を書くための」  
([小・中]810/[小・中・高]811(811.99)/[高]811.29=漢字・筆順)

3018「のりもの100だいたいあいうえおずかん」  
([小・中]810/[小・中・高]811(811.99)/[高]811.5=仮名文字)

3019「テンとマルの話/句読点の落とし物/日本語の落とし物」  
([小・中]810/[小・中・高]811(811.99)/[高]811.7=句読点)

3020「ローマ字文の手ほどき/標準式ローマ字書き日本語の書き方」  
([小・中]810/[小・中・高]811(811.99)/[高]811.8=ローマ字綴字法)

3021「“幻”の日本語ローマ字化計画/ロバート・K・ホールと占領下の国字改革」  
([小・中]810/[小・中・高]811(811.99)/811.9=国字改良/  
811.98=ローマ字国字論)

c 812 (□語源、意味) ※810+2(言語共通区分:語源・意味)の合成

例：3022「切り身なのになぜ刺身?/知っているようで知らない日本語の秘密」  
([小・中]810/[小・中・高]812)

3023「日本の言葉の由来を愛おしむ/語源が伝える日本人の心」  
([小・中]810/[小・中・高]812)

d 813 (□辞典) ※810+3(言語共通区分:辞典)の合成

- ・ 各種の国語辞典、類語・同義語・反語、古語辞書、俗語辞書 など
- ・ 国語辞典(813.1)、漢和辞典(813.2)、故事熟語辞典・慣用語辞典(813.4)、類語辞典・同義語辞典・反義語辞典(813.5)、古語辞典(813.6)、新語辞典・流行語辞典・外来語辞典(813.7)、隠語辞典・俗語辞典(813.9)
- ・ 学校図書館では、詳細な細分は行わず、813(813.99)に集合しても問題ありません。高等学校図書館では、必要に応じて細分して下さい。

例：3024「比べて楽しい国語辞書ディープな読み方/国語辞書ほど面白い遊び道具はない!」([小・中・高]813(813.99)/[中・高]813.1=国語辞典)

3025「研究社日本語口語表現辞典」  
([小・中・高]813(813.99)/[中・高]813.4=慣用語辞典)

3026「コンサイスカタカナ語辞典」  
([小・中・高]813(813.99)/[中・高]813.7=外来語辞典)

3027「日本の職人ことば事典/職人とともに生きてきたことば」  
([小・中・高]813(813.99)/[中・高]813.9=隠語辞典)

**e 814 (□語彙)**

※810+4(言語共通区分:語彙)の合成

- ・単語や熟語についての本、熟語、四字熟語、故事成語、慣用語、類語、同義語、反語、古語、新語、流行語、児童語 など  
※中国の言葉については 824 に分類する
- ・基本語彙(814.3)、熟語・慣用語(814.4)、類語・同義語・反義語・同音語(814.5)、古語(814.6)、新語・流行語・外来語・略語(814.7)、児童語(814.8)、隠語・俗語・階級語・女房詞・遊里語(814.9)
- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、814(814.99)に集合しても問題ありません。高等学校図書館では、必要に応じて細分して下さい。  
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、810 に分類しても問題ありません。

例：3028「言葉が思いつかない人のための「語彙トレ55」」(814)

3029「完全版ことわざ・四字熟語・慣用句大辞典1120」

([小・中]810/[小・中・高]814(814.99)/[中・高]814.4=熟語・四字熟語)

3030「ことばの「言いかえ」便利帖」

([小・中]810/[小・中・高]814(814.99)/[中・高]814.5=類語・同義語)

3031「落語で楽しむ江戸ことば事典」

([小・中]810/[小・中・高]814(814.99)/[中・高]814.6=古語)

3032「今どきコトバ事情/現代社会学単語帳」

([小・中]810/[小・中・高]814(814.99)/[中・高]814.7=新語・流行語)

3033「幼児語彙の統合的発達の研究」

([小・中]810/[小・中・高]814(814.99)/[中・高]814.8=児童語)

3034「通じない日本語/世代差・地域差からみる言葉の不思議」

([小・中]810/[小・中・高]814(814.99)/[中・高]814.9=隠語・俗語)

**f 815 (□文法、語法)**

※810+5(言語共通区分:文法・語法)の合成

- ・構文論、各種の品詞、敬語法 など
- ・形態論・構文論(815.1)、名詞・数詞(815.2)、代名詞(815.3)、形容詞・形容動詞・連体詞(815.4)、動詞・助動詞(815.5)、副詞・接続詞・感動詞(815.6)、助詞(815.7)、敬語法(815.8)
- ・学校図書館では、詳細な細分は行わず、815(815.99)に集合しても問題ありません。高等学校図書館では、必要に応じて細分して下さい。  
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、810 に分類しても問題ありません。

例：3035「日本語文法総解説」([小・中]810/[小・中・高]815)

3036「事態の捉え方と述語のかたち/英語から見た日本語」

([小・中]810/[小・中・高]815(815.99)/[中・高]815.1=構文論)

3037「数え方図鑑/身近なモノをなんでも数えてみたくなる!」

([小・中]810/[小・中・高]815(815.99)/[中・高]815.2=数詞)

3038「使いこなしてみたい大和言葉の形容詞/もっと気持ちが伝わる美しい和の表現」

([小・中]810/[小・中・高]815(815.99)/[中・高]815.4=形容詞)

3039「先生のための“する”という動詞のQ&amp;A103」

([小・中]810/[小・中・高]815(815.99)/[中・高]815.5=動詞)

3040「これだけは知っておきたい「敬語」の基本と常識/社会人として身につけておきたいノウハウ!

([小・中]810/[小・中・高]815(815.99)/[中・高]815.8=敬語法)

**g 816 (□文章、文体、作文)** ※810+6(言語共通区分:文章・文体・作文)の合成

- ・ 修辞法、枕詞、論文、書簡・日記、文例集 など  
※商業通信は、670.91 に分類します。
- ・ 作文用語・用字辞典(816.07)、修辞法(816.2)、枕詞/冠辞・修飾語(816.3)、公用文(816.4) ⇒ 317.6、論文(816.5)、書簡文・日記文(816.6)、式辞(816.7) ⇒ 809.4、文範・文例集(816.8)
- ・ 学校図書館では、詳細な細分は行わず、816(816.99)に集合しても問題ありません。高等学校図書館では、必要に応じて細分して下さい。  
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、810 に分類しても問題ありません。

例：3041「スラスラ書ける読書感想文/小学1・2年生 読みたい本が必ず見つかる!ブックガイド150冊」([小・中]810/[小・中・高]816)

3042「マスコミ用語担当者がつくった使える!用字用語辞典」

([小・中]810/[小・中・高]816(816.99)/[高]816.07=作文用語・用字辞典)

3043「文章を彩る表現技法の辞典」

([小・中]810/[小・中・高]816(816.99)/[高]816.2=修辞法)

3044「令和時代の公用文書き方のルール/70年ぶりの大改定に対応」

([小・中]810/[小・中・高]816(816.99)/[高]816.4=公用文)

3045「小論文これだけ! 経済・経営超基礎編 短大・推薦入試から難関校受験まで」

([小・中]810/[小・中・高]816(816.99)/[高]816.5=論文)

3046「きちんと伝わる手紙の書きかた 1/学校で役立つ お知らせ・お願いの手紙」

([小・中]810/[小・中・高]816(816.99)/[高]816.6=書簡文)

3047「社会を明るくする運動作文コンテスト入賞作文集 第70回」

([小・中]810/[小・中・高]816(816.99)/[高]816.8=文例集)

**h 817 (□読本、解釈、会話)** ※810+7(言語共通区分:読本・解釈・会話)の合成

- ・ 国文解釈(817.5)、国語読本(817.7)、会話(817.8)
- ・ 学校図書館では、詳細な細分は行わず、817(817.99)に集合しても問題ありません。高等学校図書館では、必要に応じて細分して下さい。  
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、810 に分類しても問題ありません。

例：3048「13歳からの読解力/正しく読み解き、自分の頭で考えるための勉強法」

([小・中]810/[小・中・高]817(817.99)/[高]817.5=国文解釈)

3049「レベル別日本語多読ライブラリー/レベル4-13/にほんごよむよむ文庫

坊っちゃん」([小・中]810/[小・中・高]817(817.99)/[高]817.7=国語読本)

3050「入門・やさしい日本語/外国人と日本語で話そう」

([小・中]810/[小・中・高]817(817.99)/[高]817.8=会話)

**i 818 (□方言、訛語)** \* 日本地方区分

※810+8(言語共通区分:方言・訛語)の合成

- ・ なまった言葉、標準語に対する各地方独自の言葉

- ・小学校図書館では、日本地方区分による細分は必要ありません。  
ありません。
- ・中学・高等学校図書館では、必要に応じて日本地方区分で細分して下さい。

- 例：3051「実践方言学講座 第1巻」([小・中・高]818/[高]818.08)  
※ 818+08(形式区分:全集)
- 3052「大阪弁ちゃらんぽらん」([小・中・高]818/[中・高]818.63)  
※ 818+63(日本地方区分:大阪府)
- 3053「沖縄語をさかのぼる」([小・中・高]818/[中・高]818.99)  
※ 818+99(日本地方区分:沖縄県)

③ **82 (□中国語)** ※ 821 以下のブロックは、820+[言語共通区分]の合成結果です。

**a 820 (□中国語)**

- ・中国語の理論や学問
- ・中国語政策・中国語問題(820.9)
- ・学校図書館では細分は行わず、すべて 820 に集合しても問題ありません。

- 例：3054「三国志で楽しく学ぶ中国語 初級編」(820)  
3055「近現代中国における言語政策/文字改革を中心に」  
([小・中・高]820/820.9=中国語政策)

**b 821 (□音声、音韻、文字)**

- ・アクセント、漢字、簡体字、検字法、注音符號 など
- ・音声・発音・音韻(821.1)、漢字(821.2)、簡体字・異体字・常用字(821.27)、  
検字法(821.29)、注音符號(821.3)、ローマ字表記法(821.8)
- ・学校図書館では細分は行わず、すべて 821 に集合しても問題ありません。  
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、820 に分類しても問題ありません。

- 例：3056「はじめよう中国語音読 中級編/1日10分の習慣をつくる」  
([小・中・高]820/[小・中・高]821/821.1=音声・音韻)
- 3057「漢字の成り立ち/『説文解字』から最先端の研究まで」  
([小・中・高]820/[小・中・高]821/821.2=漢字)

**c 822 (□語源、意味)**

- 例：3058「漢語百題」([小・中・高]820/[小・中・高]822)  
3059「東洋語源物語」([小・中・高]820/[小・中・高]822)

**d 823 (□辞典)**

- ・各種の辞典
- ・中中辞典(823.1)、日中辞典(823.2)、中日辞典(823.3)、  
故事熟語辞典・慣用語辞典(823.4)、  
類語辞典・同義語辞典・反義語辞典(823.5)、古語辞典(823.6)、  
新語辞典・時事中国語辞典(823.7)、隠語辞典・俗語辞典(823.9)

- ・学校図書館では細分は行わず、すべて 823 に集合しても問題ありません。  
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、820 に分類しても問題ありません。

例：3060「精選中国語成語辞典」([小・中・高]820/[小・中・高]823)

3061「中国語学習シソーラス辞典」  
([小・中・高]820/[小・中・高]823/823.5=類語・同義語辞典)

#### e 824 (□語彙)

- ・基本語彙(824.3)、熟語・慣用語(824.4)、  
類語・同義語・反義語・同音語(824.5)、古語(824.6)、  
新語・流行語・外来語・略語(824.7)、児童語(824.8)、  
隠語・俗語・階級語(824.9)
- ・学校図書館では細分は行わず、すべて 824 に集合しても問題ありません。  
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、820 に分類しても問題ありません。

例：3062「中国史で読み解く故事成語」([小・中・高]820/[小・中・高]824/824.4=  
熟語・慣用語)

3063「ゼロからカンタン中国語単語1000/話せる!聞ける!」  
([小・中・高]820/[小・中・高]824/824.3=基本語彙)

#### f 825 (□文法、語法)

- ・構文論、各種の品詞 など
- ・形態論・構文論(825.1)、名詞・数詞・量詞(825.2)、代名詞(825.3)、  
形容詞(825.4)、動詞(825.5)、副詞・介詞・連詞・嘆詞(825.6)、助詞(825.7)
- ・学校図書館では細分は行わず、すべて 825 に集合しても問題ありません。  
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、820 に分類しても問題ありません。

例：3064「やさしくくわしい中国語文法の基礎」([小・中・高]820/[小・中・高]825)

3065「中国語虚詞辞典の解説」([小・中・高]820/[小・中・高]825)  
※ 825.6 と 825.7 に該当

#### g 826 (□文章、文体、作文)

- ・修辞法(826.2)、修飾語(826.3)、  
公用文(826.4)、論文(826.5)、書簡文・日記文(826.6)、式辞(826.7)、  
文範・文例集(826.8)
- ・学校図書館では細分は行わず、すべて 826 に集合しても問題ありません。  
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、820 に分類しても問題ありません。

例：3066「Eメールの中国語」([小・中・高]820/[小・中・高]826)

3067「すぐに使える中国語実用手紙の書き方」  
([小・中・高]820/[小・中・高]826/826.6=書簡文)

## h 827 (□読本、解釈、会話)

- ・漢文解釈、中国語読本、会話
- ・和文中訳(827.4)、中国語解釈・漢文解釈・中文和訳(827.5)、中国語読本・漢文読本(827.7)、会話(827.8)
- ・学校図書館では細分は行わず、すべて 827 に集合しても問題ありません。小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、820 に分類しても問題ありません。

例：3068「日本語を単語ごとに前から中国語に翻訳する」

([小・中・高]820/[小・中・高]827/827.4=和文中訳)

3069「長草さんと李姉妹のまるっと♡話せる中国語/ひとこと会話フレーズ120」

([小・中・高]820/[小・中・高]827/827.8=会話)

## i 828 (□方言、訛語)

- ・北京方言、上海方言、その他の方言、客家語
- ・学校図書館では、地方語による細分を行わず、828 に分類しても問題ありません。小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、820 に分類しても問題ありません。

例：3070「ニューエクスプレスプラス 上海語」

([小・中・高]820/[小・中・高]828/828.2=上海語)

3071「もっと知りたい台湾華語/台湾の標準語」

([小・中・高]820/[小・中・高]828/828.3=台湾語)

3072「ニューエクスプレスプラス 広東語」

([小・中・高]820/[小・中・高]828/828.4=広東語)

## j 829 (□その他の東洋の諸言語)

- ・朝鮮語、アイヌ語、その他のアジア言語、アジアの古代言語
- ・朝鮮語(829.1) ※朝鮮語については、主要言語と同等の細分があります。アイヌ語(829.2)、チベット・ビルマ諸語(829.3)、オーストロネシア諸語(829.4)、アルタイ諸語(829.5)、ドラビダ諸語(829.6)、セム・ハム諸語(829.7)、インド諸語(829.8)、イラン諸語(829.9) ※さらに詳細な細分がある言語があります。
- ・学校図書館では細分は行わず、すべて 829 に集合しても問題ありません。朝鮮語(829.1)、アイヌ語(829.2)については、細分する事も考慮して下さい。

参考：「アイヌ語」は、日本の北方地域に古来から先住する「アイヌ民族」の言語です。言語学的に、「アイヌ語」は、「日本語」との共通性は無く、むしろ北方アジアの言語から派生した別言語と考えられています。その為、NDCでは、日本語としては分類せず、「その他の東洋の言語」に分類しています。このように、言語学的には、日本語とは別分類されていますが、学説は定まっていますが、北方から渡来した縄文人やアイヌ民族も、南方または朝鮮半島から渡来したと考えられる弥生人も、明らかに日本列島で文化を構成した日本人であることを正しく説明し、差別に繋がらないように指導する必要があります。

例：3073「Joo式韓国語レッスン/イラスト&図解でかんたん!」

([小・中・高]820/[小・中・高]829/[中・高]829.1=朝鮮語)

- 3074「カムイユカラを聞いてアイヌ語を学ぶ」  
 ([小・中・高]820/[小・中・高]829/[中・高]829.2=アイヌ語)
- 3075「ヒンディー語 (ひとり歩きの会話集)」 829.83=ヒンディー語  
 ([小・中・高]820/[小・中・高]829/829.8378)  
 ※ 829.83+78(言語共通区分:会話)

④ **83 (□英語)** ※ 831 以下のブロックは、830+[言語共通区分]の合成結果です。

**a 830 (□英語)**

- ・英語の理論や学問、英語学、英語学史、時代ごとの英語
- ・理論・英語学・英語学史(830.1)、英語史(830.2)
- ・学校図書館では細分は行わず、すべて 830 に集合しても問題ありません。

例：3076「小学生の英語のギモン相談室」(830)

3077「日本人のための英語入門/結論を先に言う練習帳」(830)

3078「英語学史を学ぶ人のために」([小・中・高]830/830.1=英語学)

3079「英語教師のための英語史」([小・中・高]830/830.2=英語史)

**b 831 (□音声、音韻、文字)**

- ・発音、母音、子音、アクセント、イントネーション など
- ・音声・発音・音韻(831.1)、母音・二重母音(831.2)、子音(831.3)、アクセント・イントネーション(831.4)、正字法・綴字法(831.5)、略字・略語辞典(831.6)、句読点(831.7)
- ・学校図書館では細分は行わず、すべて 831 に集合しても問題ありません。  
 小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、830 に分類しても問題ありません。

例：3080「イギリス英語で音読したい!/UK音読パーフェクトガイド」  
 ([小・中・高]830/[小・中・高]831/[高]831.1=発音)

3081「基礎から学ぶ英語のイントネーション」  
 ([小・中・高]830/[小・中・高]831/[高]831.4=イントネーション)

3082「英語スタイルブック/ライティングの表記ルール辞典」  
 ([小・中・高]830/[小・中・高]831/[高]831.5=綴字法)

3083「マスコミにでる英語「略語」辞典/“いま”を知るキーワード800」  
 ([小・中・高]830/[小・中・高]831/[高]831.6=略語辞典)

**c 832 (□語源、意味)**

例：3084「オックスフォード英単語由来大辞典」  
 ([小・中・高]830/[小・中・高]832/832.033)

※832+033(形式区分:辞典)

3085「意味論から見る英語の構造/移動と状態変化の表現を巡って」  
 ([小・中・高]830/[小・中・高]832)

**d 833 (□辞典)**

- ・各種の辞典

- ・英英辞典(833.1)、和英辞典(833.2)、英和辞典(833.3)、  
故事熟語辞典・慣用語辞典(833.4)、  
類語辞典・同義語辞典・反義語辞典(833.5)、古語辞典(833.6)、  
新語辞典・時事英語辞典(833.7)、隠語辞典・俗語辞典(833.9)
- ・学校図書館では細分は行わず、すべて 833 に集合しても問題ありません。  
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、830 に分類しても問題ありません。

- 例：3086「カタカナで引くスペリング辞典」([小・中・高]830/[小・中・高]833)  
 3087「新編英和活用大辞典」([小・中・高]830/[小・中・高]833/833.3=英和辞典)  
 3088「詳説英語イディオム由来辞典」  
 ([小・中・高]830/[小・中・高]833/833.4=慣用語辞典)  
 3089「最新ビジネストレンド英語キーワード辞典」  
 ([小・中・高]830/[小・中・高]833/833.7=時事英語辞典)  
 3090「ほんものの米語口語スラング辞典2400/ネイティブとうちとける」  
 ([小・中・高]830/[小・中・高]833/833.9=隠語・俗語辞典)

#### e 834 (□語彙)

- ・熟語、慣用句、外来語
- ・基本語彙(834.3)、熟語・慣用語(834.4)、  
類語・同義語・反義語・同音語(834.5)、古語(834.6)、  
新語・流行語・外来語(834.7)、児童語(834.8)、  
隠語・俗語・階級語(834.9)
- ・学校図書館では細分は行わず、すべて 834 に集合しても問題ありません。  
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、830 に分類しても問題ありません。

- 例：3091「中学英語で読んでみるイラスト英英英単語」([小・中・高]830/[小・中・高]834)  
 3092「名探偵コナンの12才までに覚えたい英熟語300」  
 ([小・中・高]830/[小・中・高]834/834.4=熟語)  
 3093「英単語類義語事典/ビミョウな違いがイラストでわかる！」  
 ([小・中・高]830/[小・中・高]834/834.5=類語・同義語)

#### f 835 (□文法、語法)

- ・構文論、各種の品詞 など
- ・形態論・構文論(835.1)、名詞(835.2)[性、数、格]、冠詞(835.28)、  
数詞(835.29)、代名詞(825.3)、形容詞(825.4)、動詞(825.5)[態、法、時制]、  
助動詞(835.58)、準動詞(835.59)、不変化詞(835.6)、副詞(835.62)、  
前置詞(835.64)、接続詞(835.65)、感動詞(835.66)
- ・学校図書館では細分は行わず、すべて 835 に集合しても問題ありません。  
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、830 に分類しても問題ありません。

- 例：3094「語順が決め手!鬼の英文組み立てトレーニング/通じる英語は語順が命！」  
 ([小・中・高]830/[小・中・高]835)  
 3095「ネイティブが教える英語の副詞の使い方」  
 ([小・中・高]830/[小・中・高]835/835.62=副詞)

## g 836 (□文章、文体、作文)

- ・ 修辞法、修飾語、論文、書簡・日記、文例集 など
- ・ 修辞法(836.2)、修飾語(836.3)、  
公用文(836.4)、論文(836.5)、書簡文・日記文(836.6)、式辞(836.7)、  
文範・文例集(836.8)
- ・ 学校図書館では細分は行わず、すべて 836 に集合しても問題ありません。  
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、830 に分類しても問題ありません。

例：3096「ぼくらの瞬間英作文/7日間で学べる!」([小・中・高]830/[小・中・高]836)

3097「最新英語論文によく使う表現 発展編」  
([小・中・高]830/[小・中・高]836/836.5=論文)

3098「誰でも使えるテーマ別自己紹介の英語」  
([小・中・高]830/[小・中・高]836/836.7=式辞・スピーチ)

## h 837 (□読本、解釈、会話)

- ・ 和文英訳、英文和訳、英語読本、英会話 など
- ・ 和文英訳(837.4)、英文解釈・英文和訳(837.5)、英語読本(837.7)、  
英会話(837.8)
- ・ 学校図書館では細分は行わず、すべて 837 に集合しても問題ありません。  
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、830 に分類しても問題ありません。

例：3099「英語では「ホニャララ」と言います。/Say It Right学校では教えて  
くれない普段使いの英語表現」  
([小・中・高]830/[小・中・高]837/837.4=和文英訳)

3100「英語リーディングの極意/10の原則で読み解く」  
([小・中・高]830/[小・中・高]837/837.5=英文解釈)

3101「名随筆で学ぶ英語表現/寺田寅彦in English」  
([小・中・高]830/[小・中・高]837/837.7=英語読本)

3102「クレヨンしんちゃんの楽しいゾ英会話 1」  
([小・中・高]830/[小・中・高]837/837.8=英会話)

## i 838 (□方言、訛語)

- ・ ピジン英語は、ここに分類します。

例：3103「日本人のためのインド英語入門/ことば・文化・慣習を知る」  
([小・中・高]830/[小・中・高]838)

3104「はじめてのピジン語/パプアニューギニアのことば」  
([小・中・高]830/[小・中・高]838)

## ⑤ 84 (□ドイツ語)

※ 841 以下のブロックは、840+[言語共通区分]の  
合成結果です。

### a 840 (□ドイツ語)

- ・ ドイツ語の理論や学問、ドイツ語学、ドイツ語学史

例：3105「中級学習者のためのドイツ語質問箱/100の疑問」(840)

3106「基礎からレッスンはじめてのドイツ語/イラストでパッと見てわかる!」(840)

3107「ドイツの標準語/その生い立ちと辞典の個性」([小・中・高]840/[中・高]840.02)

※ 840+02(形式区分:歴史)

#### b 841 (□音声、音韻、文字)

・発音、母音、子音、アクセント、イントネーション など

・学校図書館では、全て 841 に分類しても問題ありません。

小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、840 に分類しても問題ありません。

例：3108「ドイツ語発音発話徹底ガイド」([小・中・高]840/[中・高]841/841.1=発音)

3109「小学生のための正書法辞典」([小・中・高]840/[中・高]841/841.5=正字法)

#### c 842 (□語源、意味)

・学校図書館では、全て 842 に分類しても問題ありません。

小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、840 に分類しても問題ありません。

例：3110「匙はウサギの耳なりき/ドイツ語源学への招待」([小・中・高]840/[中・高]842)

3111「ドイツ語語源小辞典」([小・中・高]840/[中・高]842/[中・高]842.033)

※ 842+033(形式区分:辞典)

#### d 843 (□辞典)

・各種の辞典

・学校図書館では、全て 843 に分類しても問題ありません。

小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、840 に分類しても問題ありません。

例：3112「デイリーコンサイス独和・和独辞典」

([小・中・高]840/[中・高]843/843.3=独和辞典)

#### e 844 (□語彙)

・熟語、慣用句、外来語

・学校図書館では、全て 844 に分類しても問題ありません。

小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、840 に分類しても問題ありません。

例：3113「効率よく覚えるドイツ重要単語2200」([小・中・高]840/[中・高]844)

3114「ミニマムで学ぶドイツ語のことわざ」

([小・中・高]840/[中・高]844/844.4=慣用句)

#### f 845 (□文法、語法)

・構文論、各種の品詞 など

・学校図書館では、全て 845 に分類しても問題ありません。

小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、840 に分類しても問題ありません。

例：3115「NHK出版これならわかるドイツ語文法/入門から上級まで」  
([小・中・高]840/[中・高]845)

3116「ドイツ語副詞辞典」([小・中・高]840/[中・高]845/845.62=副詞)

### g 846 (□文章、文体、作文)

- ・ 修辞法、修飾語、論文、書簡・日記、文例集 など
- ・ 学校図書館では、全て 846 に分類しても問題ありません。  
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、840 に分類しても問題ありません。

例：3117「しくみが身につく中級ドイツ語作文」([小・中・高]840/[中・高]846)

3118「ドイツ語で綴る楽しいお手紙」([小・中・高]840/[中・高]846/846.6=書簡文)

### h 847 (□読本、解釈、会話)

- ・ ドイツ語読本、ドイツ語会話 など
- ・ 学校図書館では、全て 847 に分類しても問題ありません。  
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、840 に分類しても問題ありません。

例：3119「対訳ドイツ語で読む「若きヴェルターの悩み」」

([小・中・高]840/[中・高]847/847.7=ドイツ語読本)

3120「単語でカンタン!旅行ドイツ語会話/10フレーズに旅単語をのせるだけでOK」  
([小・中・高]840/[中・高]847/847.8=ドイツ語会話)

### i 848 (□方言、訛語)

- ・ 学校図書館では、全て 848 に分類しても問題ありません。  
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、840 に分類しても問題ありません。

例：3121「スイスのドイツ語」([小・中・高]840/[中・高]848)

### j 849 (□その他のゲルマン諸語)

- ・ フラマン語、オランダ語、アイスランド語、ノルウェー語 など
- ・ 低地ドイツ語(849.1)、フラマン語(849.2)、オランダ語(849.3)、  
北欧語(849.4)、アイスランド語(849.5)、ノルウェー語(849.6)、  
デンマーク語(849.7)、スウェーデン語(849.8)、イディッシュ語(849.9)
- ・ 学校図書館では、全て 849 に分類しても問題ありません。

例：3122「ニューエクスプレスプラス オランダ語」

([小・中・高]849/[中・高]849.3=オランダ語)

3123「スウェーデン語トレーニングブック」

([小・中・高]849/[中・高]849.8=スウェーデン語)

⑥ **85 (□フランス語)** ※ 851 以下のブロックは、850+[言語共通区分]の合成結果です。

**a 850 (□フランス語)**

- ・フランス語の理論や学問、フランス語学、フランス語学史

例：3124「超入門フランス語」(850)

3125「フランス語の進化と構造」([小・中・高]850/[中・高]850.2)

※ 850+02(形式区分:歴史)

**b 851 (□音声、音韻、文字)**

- ・発音、母音、子音、アクセント、イントネーション など
- ・学校図書館では、全て 851 に分類しても問題ありません。  
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、850 に分類しても問題ありません。

例：3126「フランス語の綴りの読みかた/正しい発音の出発点」  
([小・中・高]850/[中・高]851/851.1=発音)

3127「フランス語新つづり字ハンドブック」  
([小・中・高]850/[中・高]851/[高]851.5=綴字/[高]851.5036)

※ 851.5+036(形式区分:ハンドブック)

**c 852 (□語源、意味)**

- ・学校図書館では、全て 852 に分類しても問題ありません。  
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、850 に分類しても問題ありません。

例：3128「フランス語語源こぼれ話」([小・中・高]850/[中・高]852)

**d 853 (□辞典)**

- ・各種の辞典
- ・学校図書館では、全て 853 に分類しても問題ありません。  
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、850 に分類しても問題ありません。

例：3129「デイリー日仏英辞典」([小・中・高]850/[中・高]853/853.2=和仏辞典)

3130「クラウンフランス語熟語辞典」([小・中・高]850/[中・高]853/853.4=慣用語辞典)

3131「スタンダード時事仏和大辞典」([小・中・高]850/[中・高]853/853.7=時事辞典)

**e 854 (□語彙)**

- ・熟語、慣用句、外来語
- ・学校図書館では、全て 854 に分類しても問題ありません。  
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、850 に分類しても問題ありません。

例：3132「例文で覚えるフランス基本単語2600/初級から中級まで」  
([小・中・高]850/[中・高]854)

3133「フランス成句の宝庫/成句に見るフランス文明」  
([小・中・高]850/[中・高]854/854.4=慣用語)

#### f 855 (□文法、語法)

- ・ 構文論、各種の品詞 など
- ・ 学校図書館では、全て 855 に分類しても問題ありません。  
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、850 に分類しても問題ありません。

例：3134「フランス語文法総解説」([小・中・高]850/[中・高]855)

3135「中級フランス語冠詞の謎を解く」([小・中・高]850/[中・高]855/855.28=冠詞)

3136「中級フランス語時制の謎を解く」  
([小・中・高]850/[中・高]855/855.5=動詞/時制)

#### g 856 (□文章、文体、作文)

- ・ 修辞法、修飾語、論文、書簡・日記、文例集 など
- ・ 学校図書館では、全て 856 に分類しても問題ありません。  
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、850 に分類しても問題ありません。

例：3137「フランス語作文の方法 構造編」([小・中・高]850/[中・高]856)

3138「フランス語でつづる私の毎日」([小・中・高]850/[中・高]856/856.6=日記文)

#### h 857 (□読本、解釈、会話)

- ・ フランス語読本、フランス語会話 など
- ・ 学校図書館では、全て 857 に分類しても問題ありません。  
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、850 に分類しても問題ありません。

例：3139「フランス語で読む5つの物語/美女と野獣・青ひげ他」  
([小・中・高]850/[中・高]857/857.5=英文解釈)

3140「対訳フランス語で読む「失われた時を求めて」」  
([小・中・高]850/[中・高]857/857.7=フランス語読本)

3141「フランス語会話 話しかけ&返事のバリエーションを増やす」  
([小・中・高]850/[中・高]857/857.8=会話)

#### i 858 (□方言、訛語)

- ・ 学校図書館では、全て 858 に分類しても問題ありません。  
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、850 に分類しても問題ありません。

例：3142「南仏と南仏語の話」([小・中・高]850/[中・高]858)

#### j 859 (□プロヴァンス語)

- ・ オック語は、ここに分類します。
- ・ カタロニア語(859.9)

・学校図書館では、全て 859 に分類しても問題ありません。

例：3143「少数言語の視点から/カタルーニャ語を軸に」  
([小・中・高]859/[高]859.9=カタロニア語)

3144「標準カタロニア語文法」([小・中・高]859/859.95)  
※ 859.9+5(言語共通区分:文法)

3145「カタルーニャ語読本」([小・中・高]859/859.97)  
※ 859.9+7(言語共通区分:読本)

⑦ **86 (□スペイン語)** ※ 861 以下のブロックは、860+[言語共通区分]の合成結果です。

**a 860 (□スペイン語)**

・スペイン語の理論や学問、スペイン語学、スペイン語学史

例：3146「ゆっくり学ぶスペイン語」(860)

3147「スペイン語のすすめ/総理大臣の通訳が教える、日本人に一番なじむ外国語」  
([小・中・高]860/860.7) ※ 860+07(形式区分:教育)

**b 861 (□音声、音韻、文字)**

・発音、母音、子音、アクセント、イントネーション など

・学校図書館では、全て 861 に分類しても問題ありません。

小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、860 に分類しても問題ありません。

例：3148「スペイン語の発音」([小・中・高]860/[中・高]861/861.1=発音)

**c 862 (□語源、意味)**

・学校図書館では、全て 862 に分類しても問題ありません。

小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、860 に分類しても問題ありません。

**d 863 (□辞典)**

・各種の辞典

・学校図書館では、全て 863 に分類しても問題ありません。

小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、860 に分類しても問題ありません。

例：3149「プログレッシブスペイン語辞典」  
([小・中・高]860/[中・高]863/863.3=スペイン語日本語辞典)

3150「ドン・キホーテのことわざ・慣用句辞典」  
([小・中・高]860/[中・高]863/863.4=慣用句辞典)

**e 864 (□語彙)**

・熟語、慣用句、外来語

・学校図書館では、全て 864 に分類しても問題ありません。

小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、860 に分類しても問題ありません。

例：3151「今すぐ役立つスペイン語の日常基本単語集」([小・中・高]860/[中・高]864)

3152「ミニマムで学ぶスペイン語のことわざ」  
([小・中・高]860/[中・高]864/864.4=慣用句)

#### f 865 (□文法、語法)

- ・構文論、各種の品詞 など
- ・学校図書館では、全て 865 に分類しても問題ありません。  
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、860 に分類しても問題ありません。

例：3153「NHK出版これならわかるスペイン語文法/入門から上級まで」  
([小・中・高]860/[中・高]865)

3154「スペイン語動詞の決め技」([小・中・高]860/[中・高]865/865.5=動詞)

#### g 866 (□文章、文体、作文)

- ・修辞法、修飾語、論文、書簡・日記、文例集 など
- ・学校図書館では、全て 866 に分類しても問題ありません。  
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、860 に分類しても問題ありません。

例：3155「日本語から考える!スペイン語の表現」([小・中・高]860/[中・高]866)

3156「スペイン語で伝えるカード&メールのメッセージ」  
([小・中・高]860/[中・高]866/866.6=書簡・日記文)

#### h 867 (□読本、解釈、会話)

- ・スペイン語読本、スペイン語会話 など
- ・学校図書館では、全て 867 に分類しても問題ありません。  
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、860 に分類しても問題ありません。

例：3157「やさしく読めるスペイン語の昔話」

([小・中・高]860/[中・高]867/867.5=スペイン語和訳)

3158「ストーリーで身につけるスペイン語基本会話」

([小・中・高]860/[中・高]867/867.8=会話)

#### i 868 (□方言、訛語)

- ・学校図書館では、全て 868 に分類しても問題ありません。  
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、860 に分類しても問題ありません。

例：3159「ユダヤ・スペイン語基礎1500語」([小・中・高]860/[中・高]868)

#### j 869 (□ポルトガル語)

- ・ブラジル語はここに分類します。

・ガリシア語(869.9)

・学校図書館では、全て 869 に分類しても問題ありません。

例：3160「ジョゼ・ピニエイロの歌って覚えるポルトガル語」(869)

3161「現代ポルトガル語辞典」([小・中・高]869/869.3)

※ 869+3(言語共通区分:辞典)

3162「たったの72パターンでこんなに話せるポルトガル語会話」

([小・中・高]869/869.78)

※ 869+78(言語共通区分:会話)

⑧ 87 (□イタリア語)

※ 871 以下のブロックは、870+[言語共通区分]の合成結果です。

a 870 (□イタリア語)

・イタリア語の理論や学問、イタリア語学、イタリア語学史

例：3163「はじめてのイタリア語/日常会話から文法まで学べる」(870)

3164「らくらくイタリア語文法+会話/本気で学習する人の参考書」

([小・中・高]870/870.3)

※ 870+03(形式区分:参考図書)

b 871 (□音声、音韻、文字)

・発音、母音、子音、アクセント、イントネーション など

・学校図書館では、全て 871 に分類しても問題ありません。

小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、870 に分類しても問題ありません。

例：3165「場面で学ぶイタリア語発音マスター」([小・中・高]870/[中・高]871/871.1=発音)

c 872 (□語源、意味)

・学校図書館では、全て 872 に分類しても問題ありません。

小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、870 に分類しても問題ありません。

d 873 (□辞典)

・各種の辞典

・学校図書館では、全て 873 に分類しても問題ありません。

小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、870 に分類しても問題ありません。

例：3166「ザ・コンサイス・ケンブリッジ現代イタリア語辞典」

([小・中・高]870/[中・高]873)

3167「デイリー日伊英辞典」([小・中・高]870/[中・高]873/873.2=和伊辞典)

3168「伊和中辞典」([小・中・高]870/[中・高]873/873.3=伊和辞典)

### e 874 (□語彙)

- ・熟語、慣用句、外来語
- ・学校図書館では、全て 874 に分類しても問題ありません。  
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、870 に分類しても問題ありません。

例：3169「イタリア語基本単語使い分けブック」  
([小・中・高]870/[中・高]874/874.3=基本語彙)

3170「例文と覚えるイタリア語必須イディオム・連語1493」  
([小・中・高]870/[中・高]874/874.4=熟語・慣用語)

### f 875 (□文法、語法)

- ・構文論、各種の品詞 など
- ・学校図書館では、全て 875 に分類しても問題ありません。  
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、870 に分類しても問題ありません。

例：3171「イタリア語のしくみ」([小・中・高]870/[中・高]875)

3172「イタリア語動詞活用表」([小・中・高]870/[中・高]875/875.5=動詞)

### g 876 (□文章、文体、作文)

- ・修辞法、修飾語、論文、書簡・日記、文例集 など
- ・学校図書館では、全て 876 に分類しても問題ありません。  
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、870 に分類しても問題ありません。

例：3173「どんどん話せるイタリア語作文トレーニング」([小・中・高]870/[中・高]876)

3174「チャオ!あなたの世界が広がるイタリア語の手紙・Eメールの書き方」  
([小・中・高]870/[中・高]876/876.6=書簡文)

### h 877 (□読本、解釈、会話)

- ・イタリア語読本、イタリア語会話 など
- ・学校図書館では、全て 877 に分類しても問題ありません。  
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、870 に分類しても問題ありません。

例：3175「イタリア語で楽しむ日本昔ばなし」  
([小・中・高]870/[中・高]877/877.7=イタリア語読本)

3176「単語でカンタン!旅行イタリア語会話/10フレーズに旅単語をのせる  
だけでOK」([小・中・高]870/[中・高]877/877.8=会話)

### i 878 (□方言、訛語)

- ・学校図書館では、全て 878 に分類しても問題ありません。  
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、870 に分類しても問題ありません。

**j 879 (□その他のロマンス諸語)**

- ・ルーマニア語・モルドバ語(879.1)、レト・ロマンス諸語(879.9)
- ・学校図書館では、全て 879 に分類しても問題ありません。

例：3177「ロマンスという言葉/フランス語は、スペイン語は、イタリア語は、  
いかに生まれたか」 (879)

3178「まずはこれだけルーマニア語/いちばん最初に始める参考書」  
([小・中・高]879/[高]879.1=ルーマニア語)

3179「英語対照ルーマニア語会話」([小・中・高]879/[高]879.1/[高]879.178)

※ 879.1+78(言語共通区分:会話)

**⑨ 88 (□ロシア語)**

※ 831 以下のブロックは、830+[言語共通区分]の  
合成結果です。

**a 880 (□ロシア語)**

- ・ロシア語の理論や学問、ロシア語学、ロシア語学史

例：3180「基礎からレッスンはじめてのロシア語/イラストでパッと見てわかる!」(880)  
「ロシア語史入門」([小・中・高]880/880.2) ※ 880+02(形式区分:歴史)

**b 881 (□音声、音韻、文字)**

- ・発音、母音、子音、アクセント、イントネーション など
- ・学校図書館では、全て 881 に分類しても問題ありません。  
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、880 に分類しても問題ありません。

例：3181「基礎から学ぶロシア語発音」([小・中・高]880/[中・高]881/881.1=発音)

3182「ロシアの文字の話/ことばをうつしとどめるもの」  
([小・中・高]880/[中・高]881/881.5=正字法)

**c 882 (□語源、意味)**

例：3183「ロシア語語源辞典」([小・中・高]880/[中・高]882)

**d 883 (□辞典)**

- ・各種の辞典
- ・学校図書館では、全て 883 に分類しても問題ありません。  
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、880 に分類しても問題ありません。

例：3184「デイリー日露英辞典」([小・中・高]880/[中・高]883/883.2=和露辞典)

3185「ロシア語名言・名句・ことわざ辞典」  
([小・中・高]880/[中・高]883/883.4=慣用句辞典)

**e 884 (□語彙)**

- ・熟語、慣用句、外来語

- ・学校図書館では、全て 884 に分類しても問題ありません。  
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、880 に分類しても問題ありません。

例：3186「最新ロシア重要単語2200」([小・中・高]880/[中・高]884/884.1=基本語彙)  
3187「ロシア語ことわざ60選」([小・中・高]880/[中・高]884/844.4=慣用語)

#### f 885 (□文法、語法)

- ・構文論、各種の品詞 など
- ・学校図書館では、全て 885 に分類しても問題ありません。  
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、880 に分類しても問題ありません。

例：3188「入門者および初級者のためのロシア語文法ハンドブック」  
([小・中・高]880/[中・高]885/[高]885.036)  
※ 885+036(形式区分:ハンドブック)

3189「構文明解ロシア文法」([小・中・高]880/[中・高]885/885.1=構文論)  
3190「ロシア語動詞 体の用法」([小・中・高]880/[中・高]885/885.5=動詞)

#### g 886 (□文章、文体、作文)

- ・修辞法、修飾語、論文、書簡・日記、文例集 など
- ・学校図書館では、全て 886 に分類しても問題ありません。  
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、880 に分類しても問題ありません。

例：3191「基礎和文露訳の研究」([小・中・高]880/[中・高]886/886.4=和文露訳)  
3192「ロシア語のメール・手紙の書き方」([小・中・高]880/[中・高]886/886.6=書簡文)

#### h 887 (□読本、解釈、会話)

- ・ロシア語読本、ロシア語会話 など
- ・学校図書館では、全て 887 に分類しても問題ありません。  
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、880 に分類しても問題ありません。

例：3193「時事ロシア語」([小・中・高]880/[中・高]887/887.5=露文解釈)

3194「日本人が知りたいロシア人の当たり前/ロシア語リーディング」  
([小・中・高]880/[中・高]887/887.7=露文読解)

3195「3パターンで決める日常ロシア語会話ネイティブ表現」  
([小・中・高]880/[中・高]887/887.8=ロシア語会話)

#### i 888 (□方言、訛語)

- ・学校図書館では、全て 888 に分類しても問題ありません。  
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、880 に分類しても問題ありません。

## j 889 (□その他のスラヴ諸語)

- ・ブルガリア語・マケドニア語(889.1)、セルビア語・クロアチア語・ボスニア語・モンテネグロ語(889.2)、スロベニア語(889.3)、ウクライナ語・ベラルーシ語(889.4)、チェコ語(889.5)、スロバキア語(889.6)、ソンプ語(889.7)、ポーランド語(889.8)、バルト諸語・ラトビア語・リトアニア語(889.9)
- ・学校図書館では、全て 889 に分類しても問題ありません。

例：3196「ゼロから話せるブルガリア語」

([小・中・高]889/[高]889.1=ブルガリア語/[高]889.178)

※ 889.1+78(言語共通区分:会話)

3197「つばさ君のウクライナ語」([小・中・高]889/[高]889.4=ウクライナ語)

3198「詳解ポーランド語文法」

([小・中・高]889/[高]889.8=ポーランド語/[高]889.85)

※ 889.8+5(言語共通区分:文法)

## ⑩ 89 (□その他の諸言語)

### a 890 (□その他の諸言語)

例：3199「古代文字の解読」(890)

### b 891 (□ギリシア語)

- ・近代ギリシア語(891.9)
- ・学校図書館では、全て 891 に分類しても問題ありません。  
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、890 に分類しても問題ありません。

例：3200「古典ギリシア語入門」([小・中・高]890/[中・高]891)

3201「ニューエクスプレスプラス 現代ギリシア語」

([小・中・高]890/[中・高]891/891.9=近代ギリシア語)

3202「現代ギリシア語文法ハンドブック」

([小・中・高]890/[中・高]891/[高]891.95)

※ 891.9+5(言語共通区分:文法)

3203「楽しく!おもしろく!ゴロで覚えるギリシャ語/超簡単に身につく会話表現集」

([小・中・高]890/[中・高]891/[高]891.978)

※ 891.9+5(言語共通区分:会話)

### c 892 (□ラテン語)

- ・ロマンス諸語は、850～870に分類します。
- ・学校図書館では、全て 892 に分類しても問題ありません。  
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、890 に分類しても問題ありません。

例：3204「基本から学ぶラテン語」([小・中・高]890/[中・高]892)

3205「100年かけてやる仕事/中世ラテン語の辞書を編む」

([小・中・高]890/[中・高]892/892.3)

※ 892+3(言語共通区分:辞典)

3206「ラテン語を読む/キケロー「スキープオーの夢」」

([小・中・高]890/[中・高]892/892.7)

※ 892+7(言語共通区分:読本)

#### d 893 (□その他のヨーロッパの諸言語)

- ・ケルト諸語、アイルランド語、アルバニア語、バスク語、ウラル諸語、フィンランド語、エストニア語、ハンガリー語
- ・学校図書館では、上記言語は、全て 893 に分類しても問題ありません。  
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、890 に分類しても問題ありません。

例：3207「アイルランド・ゲール語辞典」

893.2=アイルランド語・ゲール語

([小・中・高]890/[中・高]893/[中・高]893.2/893.23)

※ 893.2+3(言語共通区分:辞典)

3208「ウェールズ語の基本/入門から会話まで」

([小・中・高]890/[中・高]893/[中・高]893.3=ウェールズ語)

3209「気持ち伝わる!フィンランド語リアルフレーズBOOK」

([小・中・高]890/[中・高]893/[中・高]893.61=フィンランド語/893.6178)

※ 893.61+78(言語共通区分:会話)

3210「ニューエクスプレスハンガリー語単語集/調べて、覚えて、  
すぐに使える3000語!」

([小・中・高]890/[中・高]893/[中・高]893.7=ハンガリー語/893.74)

※ 893.7+4(言語共通区分:語彙)

#### e 894 (□アフリカの諸言語)

- ・古代エジプト語、ベンベル諸語、ソマリ語、チャド諸語、  
ナイル・サハラ諸語、ニジュール・コルドファン諸語、スワヒリ語、  
コイ語、サン語
- ・学校図書館では、上記言語は、全て 894 に分類しても問題ありません。  
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、890 に分類しても問題ありません。

例：3211「ヒエログリフで読む古代エジプト愛の歌」

([小・中・高]890/[中・高]894/[中・高]894.2=古代エジプト語/894.21)

※ 894.2+1(言語共通区分:文字)

3212「古代エジプト語基本単語集/初めてのヒエログリフ」

([小・中・高]890/[中・高]894/[中・高]894.2/894.24)

※ 894.2+4(言語共通区分:語彙)

3213「はじめはここからスワヒリ語」

([小・中・高]890/[中・高]894/[中・高]894.7=スワヒリ語)

#### f 895 (□アメリカの諸言語)

- ・エスキモー・アレウト諸語、北米インディアン諸語、南米インディアン諸語、  
カリブ諸語、
- ・学校図書館では、上記言語は、全て 895 に分類しても問題ありません。  
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、890 に分類しても問題ありません。

例：3214「西グリーンランド(エスキモー)語入門/辞書並びに文法概観」  
([小・中・高]890/[中・高]895/[中・高]895.1=イヌイット語)

3215「ナヴァホ語入門：アメリカ・インディアン言語」  
([小・中・高]890/[中・高]895/[中・高]895.2=北米インディアン諸語)

3216「マヤ文字を書いてみよう読んでみよう」  
([小・中・高]890/[中・高]895/[中・高]895.2=中米諸語/895.21)

※ 895.2+1(言語共通区分:文字)

## g 897 (□オーストラリアの諸言語)

- ・オーストラリア先住民語、タスマニア諸語、パプア諸語
- ・学校図書館では、上記言語は、全て 897 に分類しても問題ありません。  
小中学校図書館で、蔵書数が少ない場合は、890 に分類しても問題ありません。

例：3217「アボリジニの言語」([小・中・高]890/[中・高]897)

## h 899 (□国際語 (人工語))

- ・ **エスペラント語(899.1)**、  
**その他の国際語(899.3)**[イード・ボラピューク・オクツィデンタル・ノビアル]
- ・学校図書館では、上記言語は、全て 899 に分類しても問題ありません。

例：3218「4時間で覚える地球語エスペラント」  
([小・中・高]899/[高]899.1=エスペラント語)

3219「まるごとエスペラント文法」([小・中・高]899/[高]899.1/[高]899.15)

※ 899.1+5(言語共通区分:文法)

### ◆◆この類の最初に記載した注：の説明

**注：**「英語」に準じた「言語共通区分」をさらに細分

英語を含めて、『他国言語の「言語共通区分」のさらなる細分』は、学校図書館では、ほとんど不要な細分ですが、分類法の観点からは、注意すべき用法と言えます。

次の例には、どのような分類を付与するでしょうか。

例：「場面で学ぶイタリア語発音マスター」 ※主題は「イタリア語の発音」

単純に考えると、「871」(イタリア語の音声・音韻・文字)です。学校図書館では、これで何も問題はありません。

~~800~~+7(言語区分:イタリア語)+1(言語共通区分:音声・音韻・文字)の合成

しかし、国会図書館サーチで検索すると、この資料の分類記号は、「871.1」になっています。末尾の「.1」は、何を意味しているのでしょうか。筆者も、最初は、「言語共通区分」の「1=音声・音韻・文字」が付加されているのかなと思いましたが、既に「871」には、この意味が含まれているのですから、さらに追加するのはおかしいと思っていました。

実は、この答が、『「英語」に準じた「言語共通区分」をさらに細分』なのです。英語(83)ブロックを参考にして、「さらなる細分」を以下に書き出してみます。

1(音声・音韻・文字)

11(音声・発音・音韻)、12(母音・二重母音)、13(子音)、  
14(アクセント・イントネーション)、15(正字法・綴字法)、  
16(略語・略語辞典)、17(句読点)

2(語源・意味)

3(辞典) ※□には、各言語名(独・仏・西・伊・露)が入る。

31(□□辞典)、32(和□辞典)、33(□和辞典)、  
34(故事熟語辞典・慣用語辞典)、35(類語辞典・同義語辞典・反義語辞典)、  
36(古語辞典)、37(新語辞典・時事□語辞典)、39(隠語辞典・俗語辞典)

4(語彙)

43(基本語彙)、44(熟語・慣用語)、45(類語・同義語・反義語・同音語)、  
46(古語)、47(新語・流行語・外来語)、48(児童語)、  
49(隠語・俗語・階級語)

5(文法・語法)

51(形態論・構文論)  
52(名詞)[姓、数、格]、528(冠詞)、29(数詞)  
53(代名詞)、54(形容詞)  
55(動詞)[態、法、時制]、558(助動詞)、559(準動詞)[不定詞、分詞、動名詞]  
56(不変化詞)、562(副詞)、564(前置詞)、565(接続詞)、566(感動詞)

6(文章・文体・作文)

62(修辭法)、63(修飾語)、64(公用文)、65(論文)、  
66(書簡文・日記分)、67(式辞)、68(文範・文例集)

7(読本・解釈・会話) ※□には、各言語名(独・仏・西・伊・露)が入る。

74(和文□訳)、75(□文解釈・□文和訳)、77(□語読本)[リーダー]、  
**78(□会話)** ※なぜか、78 だけは、通常の「言語共通区分」にも  
記載されています。

8(方言)

上記の「拡張された細分」を使用すると、「イタリア語の発音」は、

~~800~~ + 7(言語区分:イタリア語) + 11(言語共通区分:発音) となり、

合成結果は、871.1 で、国会図書館サーチの分類記号と一致します。

◇8類の練習問題 ※日本語に関連した練習問題

注意：練習では、本のタイトルを「主題」として分類作業を行いますが、実際の作業では、本の内容を確認して、主題を決める必要があります。タイトルが、主題を示しているとは限らないことに注意して下さい。

NDC「日本十進分類法」を参照して、次の主題に分類記号を割り当てなさい。

※手元にNDCが無ければ、簡易版NDCや「図書館資料の目録と分類」、あるいはWEBページの一次・二次・三次区分表を参照して下さい。

- 練習1 「世界の言葉/何を学ぶべきか」
- 練習2 「悪態の科学/あなたはなぜ口にしてしまうのか」
- 練習3 「学校でよく見る記号とマーク/気になる記号とマークの図鑑」
- 練習4 「ASEANの言語と文化」
- 練習5 「世界の言語と国のハンドブック」
- 練習6 「昭和のダジャレ平成のギャグ/林家三平のクイズ式ダジャレあそび」
- 練習7 「気のきいた「話し方」ができる本/ちょっと言いかえるだけ!」
- 練習8 「もうあがらない!結婚式のスピーチで困らない本」
- 練習9 「議論のレッスン」
- 練習10 「大きな字でわかりやすいキーボード入力/ウィンドウズ10・8.1・7対応版」
- 練習11 「言語接触/英語化する日本語から考える「言語とはなにか」」
- 練習12 「時代劇・歴史ドラマは台詞で決まる!/世界観を形づくる「ヴァーチャル時代語」」
- 練習13 「NHK日本語発音アクセント新辞典」
- 練習14 「衣食住語源辞典」
- 練習15 「三省堂例解小学ことわざ辞典」
- 練習16 「女のことば男のことば」
- 練習17 「「うん」と「そう」の言語学」
- 練習18 「読解力の基本/大切なのに、だれも教えてくれない72のテクニック」
- 練習19 「島根県のことば」
- 練習20 「アイヌ語沙流方言の音声資料」

◇練習問題の解答

練習1 「言語と文化/勇康雄」

※地域を指定しない言語 ⇒ 言語一般

解： 800 (言語)

解答： 小中学校： 800  
高等学校： 800

参考： この資料は、国会図書館サーチでは、「804」に分類されています。資料の内容を、論文集と判断した為と思いますが、タイトルだけでは判断できないので、解答を「800」としました。 ~~800~~+04 → 804

練習2 「悪態の科学/あなたはなぜ口にしてしまうのか」

※「悪態」をつく心理的な言語行動 ⇒ 社会言語学

言語(800)/言語学(801)/**社会言語学(801.03)**

解： 801.03 (社会言語学)

解答： 小中学校： 801=言語学  
高等学校： 801/801.03

練習3 「学校でよく見る記号とマーク/気になる記号とマークの図鑑//801.9」

※言語としてのマーク=絵文字/図鑑=形式区分 注：場合によっては省略

言語(800)/言語学(801)/**音声によらない伝達(801.9)**

解： 801.9+038(形式区分:図鑑) → 801.9038(絵文字図鑑)

解答： 小中学校： 801=言語学  
高等学校： 801.9=絵文字/801.9038

練習4 「ASEANの言語と文化」

※東南アジアの言語

言語(800)/言語史・事情(802) + 地理区分(東南アジアの言語)

※ NDCの「802」の説明には、「特定地域における複数の言語に関する著述」に適用する旨が記載されています。  
**地域は、地理区分で指定**

解1： 802+23(地理区分:東南アジア) → 802.23 (東南アジアの言語)

言語(800)/中国語(820)/829(その他の東洋の諸言語)

※この分類法では、東南アジアの言語は指定できません。

解2： 829 (その他の東洋の諸言語) ※この分類は、小学校では無理

解答： 小学校： 800=言語  
中学校： 829=その他の東洋の諸言語  
高等学校： 829/802.23=東南アジアの言語

練習5 「世界の言語と国のハンドブック」

※地域を指定しない言語 ⇒ 言語一般

800(言語) + ハンドブック(形式区分)

解： ~~800~~+036 → 803.6 (言語ハンドブック)

解答： 小学校： 800  
中学校： 800/803.6  
高等学校： 803.6

練習6 「昭和のダジャレ平成のギャグ/林家三平のクイズ式ダジャレあそび」

※ダジャレ・ギャグ ⇒ 言葉の遊び ⇒ 言語遊戯

800(言語)/研究法・指導法・言語教育(807)/言語遊戯(807.9)

解： 807.9 (言語遊戯)

解答： 小中学校： 800=言語  
高等学校： 807.9

練習7 「気のきいた「話し方」ができる本/ちょっと言いかえるだけ!」

※主題は、「話し方」

800(言語)/言語生活(809)/話し方(809.2)

解： 809.2 (話し方)

解答： 小学校： 800  
中学校： 800/809  
高等学校： 809/809.2

練習8 「もうあがらない!結婚式のスピーチで困らない本」

※主題は、「スピーチ」

800(言語)/言語生活(809)/演説法・スピーチ(809.4)

解： 809.4 (スピーチ)

解答： 小学校： 800  
中学校： 800/809  
高等学校： 809/809.4

練習9 「議論のレッスン」

※議論 ⇒ ディベート(討論) 「レッスン」を指導や教育と考えると、  
形式区分(研究法・指導法・教育)を付加

800(言語)/言語生活(809)/討論・会議法(809.6)

解1 : 809.6 (討論)

解2 : 809.6(討論)+07(形式区分:指導法・教育) → 809.607 (討論の指導法)

解答 : 小学校 : **800**  
中学校 : **800/809**  
高等学校 : 809/**809.6/809.607**

練習10 「大きな字でわかりやすいキーボード入力/ウィンドウズ10・8.1・7対応版」

※「タイピング」が主題

800(言語)/言語生活(809)/タイピング(809.9)

解 : 809.9 (タイピング)

解答 : 小学校 : **800**  
中学校 : **800/809**  
高等学校 : 809/**809.9**

練習11 「言語接触/英語化する日本語から考える「言語とはなにか」」

※「英語化する日本語」 ⇒ 日本語  
「言語とは何か」 ⇒ 言語論 ⇒ 形式区分 : 理論・哲学

言語(800)/日本語(810)/理論・国語学(810.1)

解 : 810+01(形式区分:理論・哲学) → 810.1 (日本語理論/日本語学)

解答 : 小中学校 : **810**  
高等学校 : **810.1**

練習12 「時代劇・歴史ドラマは台詞で決まる!/世界観を形づくる「ヴァーチャル時代語」」

※江戸時代の言葉 ⇒ 日本語で江戸時代

言語(800)/日本語(810)/国語史 (810.2) ※時代で細分

解 : 810.2+5(近世) → 810.25 (近世の日本語)

解答 : 小中学校 : **810**  
高等学校 : 810.2/**810.25**

練習13 「NHK日本語発音アクセント新辞典」

※日本語のアクセント

言語(800)/日本語(810)/音声・音韻・文字(811)/アクセント(811.14)

解 : 811.14 (日本語のアクセント)

別解 : 日本語(810)に、言語共通区分を付加した分類で完了する場合。

810+1(言語共通区分:音声・音韻・文字) → 811 (日本語の音韻)

解答： 小学校： **810**  
中学校： 810/**811**  
高等学校： 811/**811.14**

#### 練習14 「衣食住語源辞典」

※主題は、「語源辞典」

言語(800)／日本語(810)／語源・意味(812) ※辞典は形式区分で付加

注意：辞典(813)について、NDCの細目には、「語彙に関する辞典のみを分類、他の主題の辞書は、それぞれの主題に分類する」と記載され、さらに、主題毎の辞典の例として、「語源辞書」(812.033)が記載されています。

解： 812+033(形式区分:辞典) → **812.033 (語源辞書)**

解答： 小学校： 810/**813** ※小中学校では、辞書類は同じ場所に配置された方が分かり易い  
中学校： **813**/812/812.033  
高等学校： 813/**812.033**

#### 練習15 「三省堂例解小学ことわざ辞典」

※主題は、「ことわざ辞典」 ⇒ 故事熟語・慣用句の辞典

言語(800)／日本語(810)／辞典(813)／故事熟語辞典・慣用語辞典(813.4)

解： 813.4 (故事熟語辞典・慣用語辞典)

解答： 小中学校： 810/**813**  
高等学校： 813/**813.4**

#### 練習16 「女のことば男のことば」

※世俗の言葉 ⇒ 俗語

言語(800)／日本語(810)／語彙(814)／俗語(814.9)

解： **814.9 (俗語)**

解答： 小学校： **810**/814  
中学校： 810/**814**  
高等学校： 814/**814.9**

#### 練習17 「「うん」と「そう」の言語学」

※「うん」や「そう」は、応答を意味する感動詞(間投詞・感嘆詞)の一種。

言語(800)／日本語(810)／文法・語法(815)／嘆詞(815.6)

解： **815.6 (感動詞)**

解答： 小学校： **810**/815  
中学校： 810/**815**  
高等学校： 815/**815.6**

練習18 「読解力の基本/大切なのに、だれも教えてくれない72のテクニック」

※主題は、「読解力」 ⇒ 文章を読む力 ⇒ 読本・解釈

言語(800)/日本語(810)/読本・解釈・会話(817)/国文解釈(817.5)

解： 817.5 (日本語の文章の解釈)

解答： 小学校： 810/817  
中学校： 810/817  
高等学校： 817/817.5

練習19 「島根県のことば」

※島根県の方言

言語(800)/日本語(810)/方言(818) 日本地方区分：島根県

解1： 818(日本の方言)+73(日本地方区分:島根県)→818.73 (島根県の方言)

解2： ~~800~~+1(言語区分:日本)+8(言語共通区分:方言)+73(日本地方区分:島根県)  
→ 818.73 (島根県の方言)

解答： 小学校： 810/818  
中学校： 810/818  
高等学校： 818/818.73

練習20 「アイヌ語沙流方言の音声資料」

※主題は、「アイヌ語」 ※現在のNDCでは、音声資料や映像資料を分類する方法はありません。あえて分類に反映させようとする、「形式区分の資料集」を付加する程度です。出版物のマルチメディア化が進む状況を考えれば、いずれ形式区分に、何らかの項目が追加されると予想します。

「方言」は、言語共通区分で追加します。

言語(800)/中国語(820)/その他の東洋の諸言語(829)/アイヌ語(829.2)

解： 829.2(アイヌ語)+8(言語共通区分:方言) → 928.28 (アイヌ語の方言)

解答： 小中学校： 829/829.2 ※この分類を使用する場合、アイヌ語が日本語に分類されない理由を説明する必要があります。  
高等学校： 829.2/829.28